

「巨大地震と火山活動 第3回研究会 プログラム(暫定版)」  
—東大地震研究所・新学術科研費「地殻ダイナミクス」・山形大学共催—

巨大地震を経験した日本列島は火山活動期に入ったと言われます。火山活動が活発化していく過程を解明するために昨年に引き続き第3回研究会を開催します。今回は東北地方の火山深部での火山活動の前兆などに焦点を当て蔵王火山に近い蔵王温泉「ホテルオークヒル」(<http://www.hoteloakhill.com/>)を会場に開催します。

参加希望者は9月2日までにLOCの伴雅雄教授にメールで連絡ください。

参加費用(1泊2日で交通費の他約6500円、蔵王火山巡検に参加の場合は2泊3日で約1万3000円)。ただし、ホテルオークヒルの収容数、巡検のバス座席に限りがありますので満員になり次第お断りすることになります。

なお、講演順やタイトルは暫定版から変更があり得ることをお断りします。

世話人:

高橋栄一 東工大・地球惑星科学系 [etakahas@geo.titech.ac.jp](mailto:etakahas@geo.titech.ac.jp)  
栗田敬 東大・地震研究所 [kurikuri@eri.u-tokyo.ac.jp](mailto:kurikuri@eri.u-tokyo.ac.jp)  
伴雅雄 山形大・理学部地球環境学科 [ban@sci.kj.yamagata-u.ac.jp](mailto:ban@sci.kj.yamagata-u.ac.jp)

\*\*\*\*\*

9月20日 山形駅集合 12:10

送迎バスにて蔵王温泉「ホテルオークヒル」へ(約40分)

13:00 Session-1 「蔵王および東北地方の火山:巨大地震後の現状と展望」

伴雅雄 蔵王火山の活動史  
三浦哲 蔵王火山の地球物理的観測  
佐藤佳子 K-Ar年代を示した蔵王火山熔岩の希ガス同位体比組成  
久利美和 蔵王火山での無人観測機器の冬季試験  
後藤章夫 蔵王火山火口湖の地球化学的モニター  
小川佳子 吾妻山 InSAR 解析と GNSS 観測

休憩

中島淳一 東北地方の火山深部構造:地震学的研究  
小川康雄 東北地方の火山深部構造:電磁気学的研究  
山本希 東北地方における火山性地震活動  
芝崎文一郎 東北地震以降の東北日本の地殻深部変形

まとめと討議

18:30 夕食

夕食後特別講演 萬年一剛 箱根火山:2015年噴火—推移とその後

\*\*\*\*\*

9月21日

9:00 Session-2 「休眠中火山の活性化過程（英語セッション）」

栗田敬 Introduction  
Alain Burgisser Simulation on the rejuvenation process  
中川・下司 Comment & Discussion  
休憩  
奥村聡 Bubble nucleation in highly crystallized magma  
東宮昭彦 Pre-eruptive processes of the Toya caldera-forming eruption  
昼食

13:00 Session-3 「巨大地震と火山活動」

高田亮 富士火山の火山活動と周辺の地震について  
高橋正樹 富士火山活動史とテクトニクス  
高橋栄一 伊豆弧・東北日本弧の火山深部構造と火山活動  
休憩  
中川光弘 千島弧の火山活動とテクトニクス  
吉田武義 カルデラ火山の寿命と 3.11 東北沖地震のカルデラ構造への影響  
栗田敬 火山性地震はマグマの動きを捉えるのか？  
まとめと討議 17時終了

17:00 山形駅への送迎バス（ホテル出発） 山形駅着 17:40 ころ

18:00 夕食

夕食後特別講演 伴雅雄 蔵王火山巡検の説明

\*\*\*\*\*

9月22日 蔵王火山巡検

8:30 蔵王温泉⇒刈田岳～熊野岳

（過去約2千年間のテフラ、1895年噴出物、五色岳火砕岩類、刈田岳火山体の溶岩、熊野岳火山体の溶岩：カルクアルカリ玄武岩質溶岩を含む、観測施設見学も）

⇒大黒天周辺

（過去約3万年間の噴出物：多様な火砕サージ堆積物を含む、約100万年前の噴出物遠望、観測施設見学も）

⇒山形駅 17:00